

運営推進会議開催報告書

下記事業所について、次のとおり運営推進会議を開催したことを報告します。

1. 基本情報

事業所名	看護小規模多機能施設 のぞみ		
サービス種別	看護小規模多機能型居宅介護		
所在地	横浜市港北区日吉本町6-66-3		
担当者	山田 智奈	連絡先	045-560-6312
運営法人	株式会社 ゆい		

2. 開催日時・場所

日時	令和6年12月18日 15時30分 ～ 16時00分	場所	オンライン開催
----	----------------------------	----	---------

3. 出席者

氏名	分野	備考(所属・従事経験など)
■■■■■	利用者又は利用者の家族	欠席
■■■■■	地域住民の代表者	日吉本町東地区 民生委員・児童委員
■■■■■	地域住民の代表者	日吉本町西地区 民生委員・児童委員
■■■■■	地域住民の代表者	高田地区 民生委員・児童委員
■■■■■	地域住民の代表者	高田地区 民生委員・児童委員
■■■■■	地域住民の代表者	高田地区 民生委員・児童委員
■■■■■	当該サービスに知見を有する者	日横クリニック 医師
■■■■■	当該サービスに知見を有する者	高田歯科医院 歯科医師
■■■■■	当該サービスに知見を有する者	ひよこ訪問看護ステーション 看護師
■■■■■	当該サービスに知見を有する者	日吉堂薬局 薬剤師
■■■■■	当該サービスに知見を有する者	インダ薬局 薬剤師
■■■■■	市の職員又は地域包括支援センターの職員	高田地域ケアプラ 生活支援コーディネーター
■■■■■	市の職員又は地域包括支援センターの職員	樽町地域ケアプラ 保健師
■■■■■	市の職員又は地域包括支援センターの職員	日吉本町地域ケアプラ 看護師

4. 活動状況報告

別紙(様式3)のとおり

(裏面あり)

5. 活動状況に関する評価・意見・要望

薬剤師： 誤薬が気になった。実際の訪問の際も「流れでやって」という声掛けが聞こえたりして、実際の改善対策に沿ってやっているのだなということが分かった。
手順や変更もあるので大変だと思いますが、何か薬局として協力できることがあればご相談ください。

【外部評価について】

①「地域包括ケアへの貢献」という目標について

・医師 住み慣れている地域で最期まで送れる。「地域」でなので「家」ではない。家で最期まで過ごせないということは出てくる。そのためにのぞみの看多機やグループホームが機能していると考えてよいのではないかと。利用者が安心して過ごせるかどうかバロメータとなる。

②BCPについて： 消防訓練は年2回。今年度法人としての安否確認訓練を行った。 感染症に関しては嘔吐物・感染症訓練を行っている。

・包括 地域での防災訓練に参加されたら良いのではないと思う。

③防災総合訓練について：

・医師 安否確認を災害のどのフェーズで行うのか。通信手段が回復した時期で行うことになるが、実際にできるのはどの時点か。それまではどうするのかを考えていく必要がある。

④インフォーマルサービス： ボランティアさんの活動の場所の提供など

・包括 市でもウェブでインフォーマルサービスを検索することができるようになっているので活用してもらえれば。生活支援コーディネーターとしてはボランティアの受け入れ希望があればマッチングできるようにする。
開かれた事業所運営について民生委員さんにも照会していったらどうか。

6. 評価・意見・要望に対する考え・取組

・事故について

施設では(病院と違い)行動制限をすることができないため、転倒を防ぐことができないが、ヒヤリハットを上げることで転倒の事故を防いでいこうという取り組みを行っている。日頃から職員への声かけなどを通して事故への意識を高め、事故予防に努めたい。

・BCP、防災総合訓練について

いただいた意見を今後の訓練に活かして、より実効性のあるものにしていきたい。

・地域との連携について

ボランティアの受入れや、民生委員さんとの連携について積極的に検討したい。

7. 地域からの情報提供

特になし

8. その他特記事項

外部評価実施

活動状況報告書(小規模多機能型居宅介護・看護小規模多機能型居宅介護)

1. 基本情報

事業所名	看護小規模多機能施設 のぞみ		
所在地	横浜市港北区日吉本町6-66-3		
担当者	山田 智奈	連絡先	045-560-6312
運営法人	株式会社 ゆい		

2. 登録者の状況

登録者数(11月 30日現在)	女性 16 名	男性 10 名	計 26 名
------------------	---------	---------	--------

要介護度(平均3.9)	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	名	名	2名	1名	4名	9名	10名

3. サービス提供回数(会議開催の前月分)

登録者 (匿名)	通い	泊まり	訪問	備考(入所日、退所日など)
ア	7	5	4	11/12 肺炎にて入院
イ	24	0	0	
ウ	30	1	0	
エ	13	4	34	
オ	29	30	2	特養入居待機中
カ	14	13	27	
キ	3	0	9	
ク	17	0	47	
ケ	22	0	44	定期的な訪問対応中
コ	9	0	0	
サ	23	4	38	
シ	21	26	15	
ス	0	0	2	
セ	13	0	0	
ソ	3	1	1	
タ	22	14	16	
チ	13	0	41	
ツ	23	0	86	
テ	22	26	6	
ト	17	8	17	
ナ	21	0	42	11/7 井田病院より紹介
ニ	25	26	10	
ヌ	13	0	0	
ネ	21	20	8	
ノ	7	0	18	11/7 井田病院より紹介
ハ	1	0	0	
ヒ				
フ				
ヘ				
平均	15.9	6.8	18.0	

4. 運営方針

事業所の目標	事業所の理念： その人らしく生きる～その一瞬を大切に～ 今年度目標： 「その人らしく生きる」を支え寄り添う介護を行う
目標に向けた 具体的取組	【事業所のしつらえ・環境】 ・利用者様が何かやってみたいと思える環境づくり 【事業所と地域のかかわり】 ・地域と関わる機会を設ける(地域の行事に参加) ・地域の方にのぞみを知って頂ける機会を設ける 【業務・職員について】 ・働きやすい環境づくり、業務効率化に向けてICTを活用 ・スタッフの一人ひとりの得意を伸ばしていく支援

5. 活動報告

○社内研修 ジョブメドレーアカデミー(eラーニング) 9月…「接遇に関する研修」 10月…「緊急時の対応に関する研修」 11月…「認知症及び認知症ケアに関する研修」 ○社外研修 9月12日 多職種連携研修 職員2名参加 11月11日 ライフサポートワーカー等交流会 職員2名参加 11月14日 市進ホールディングス介護合同管理者会議 11月～12月 認知症介護実践者研修 職員1名参加 ○行事 9月 秋のおやつ作り(かぼちゃおはぎ) 10月 くじら保育園児によるハロウィン 秋の運動会 11月 横溝屋敷見学 ※フラワーアレンジメント…毎週第1土曜日 希望者のみ ※エッセンパン屋の移動販売 ●9/13 防災総合訓練 LINE WORKSのアンケート機能を利用し安否確認訓練を実施

内容	事故4件(行政報告2件) ①表皮剥離 9月7日(14:10)自宅の外階段を2人介助にて昇降中、右腕が手すりにあたり 5×6cmの表皮剥離ができてしまう。 ②誤薬 9月16日(12:20)経管栄養の物品と一緒に、内服薬と粉碎用のペンチが準備されていた。 名前を確認し、薬を注入した所薬が翌日の朝薬であった事に気づく。 ③転倒 10月14日(21:40)センサーマットがなり訪室すると、壁を背中にし床に座っていた。 トイレに行きたいと言われるのでトイレ誘導し全身チェック。 背中に擦過傷、発赤みられ痛いと言われる。 ④転倒 10月15日(10:10)トイレ誘導をしまた来るので待っていてください。と伝えその場を離れる。 2～3分後デイルームで物音あり。トイレより10m離れた所で一人で歩いていることに気づく。 その直後にテーブルに手をつきバランスを崩し、しりもちをついた後、後頭部を床にぶつける。 後頭部には4cm程の皮下出血があり、意識レベルは問題ない。医師へ報告し病院受診、 CTの結果小さな頭蓋内出血を確認。 急性期的な症状なし、18時まで経過観察、翌日も再受診し問題なく経過した。 ヒヤリハット 13件 ①転倒のリスク 3件 ②転落のリスク 3件 ③薬間違いリスク 2件 ④ケガのリスク 2件 ⑤その他 3件
----	---

改善策	事故 ①【原因】車椅子のアームサポートから腕が出ていたが、気付かなかった。 【対策】車椅子で階段昇降をする時は必ずアームサポートの内側に腕を入れるように声掛け確認をする。 ②【原因】薬の準備の際にWチェックをせずに準備をした。 薬を注入前に名前をチェックしたが、日付といつの薬なのかを確認しなかった。 経管栄養の準備をしたスタッフと注入を開始したスタッフが違った。 退院直後の為、昼薬がないことの認識がなかった。 来所時に物品の整理がされておらず、乱雑に物が置かれておりそのことに意識が向いていた。 【対策】薬に関してのルールの見直し 経管栄養の準備と注入開始スタッフの統一（一連の動作で行う） 経管栄養の方は物品が多い為、個室を準備する。 ③【原因】利用者が入眠していない時間に洗濯室へ行く為に離れてしまった。 30分前にトイレに行ったので、しばらくはトイレに行かないだろうと思った。 普段よりふらつきあり、歩行時は見守りが必要な方であった。 居室を暗くし、ドアを閉めていた。 【対策】入眠が確認できるまでは、見守りができる体制でいる。 仕事の優先順位を確認する。 ④【原因】利用者への声掛けをしていれば動かないで待っていてくれるだろうと思った。 他のスタッフに声掛けをせずにその場を離れてしまった。スタッフ間でお互いの動きが把握できていなかった。これまでも、一人でトイレからでて来られる事は何度もあった。 【対策】トイレから離れる時には、声掛けを行いコールボタンを押してもらうように伝える。 扉付近ですぐに対応できるようにできる限り待機を行う。 離れる際には、他のスタッフと状況の共有を行う。
-----	--

7. 地域への情報提供

- ・10月31日にくじら保育園の子供たちがハロウィンのお祝いに来てくれました。
- ・掲示板は手続きトラブルで届かず、再度他のお店に注文しました。届き次第設置予定。
- ・令和7年1月28日（火）13:30～15:00にのぞみグループホームと合同で第5回運営推進会議を開催予定です。

8. その他特記事項

特になし